

学校経営基本方針

学校教育目標

「明るくたくましく，自ら考え実行し，思いやりある生徒の育成」

めざす学校像

「学力の向上を図り，豊かな人間性と社会性を育成する信頼される学校」

学校像

- ・授業を大切にしている学校
- ・行事・部活動が活発な学校
- ・地域や保護者から信頼される学校

生徒像

- ・より高い目標を持ち，勉強・部活動に励む生徒
- ・自己抑制力と基本的な倫理観を持った生徒
- ・他人を思いやる優しさを持っている生徒

教師像

- ・生徒に教育的愛情で接し，信頼される教師
- ・教育者としての力量を高めようと努力している教師
- ・お互いに協力できる温かさのある教師集団

本年度の中期経営目標及び短期経営目標

学力の向上

- ・学力の定着と学習意欲の向上
- 校内授業研究の推進
- 授業改善と充実
- 個に応じた指導の充実
- 家庭学習習慣の定着

豊かな人間性の育成

- ・道徳性と規範性、体力、感性、コミュニケーション力の高揚
- 道徳授業研究の深化
- 基本的な生活習慣の育成
- 体験活動・総合学習の充実
- 特別支援教育関連の充実

まちぐるみによる教育の推進

- ・信頼される学校づくり
- 可能な限りの情報公開
- 参観・懇談・相談の充実
- 保護者・地域との連携
- 環境整備の充実

平成21年度 学校経営・学校運営方針（教職員キーワード）

○学校教育目標

※「明るくたくましく，自ら考え実行し，思いやりのある生徒の育成」

○学校経営（目標・ビジョン）方針

※学力保障と成長保障の両全を図る。

- ・学力の向上
（基礎・基本的学力と活用力，協同学習，家庭学習習慣，補充授業）
- ・生活指導と生徒指導の徹底
（規範性，人格形成・集団形成，開発・予防・対症療法）
- ・行事や部活動・体験活動の活性化
（体力，協力的・集団性，向上心，人間性，感性）

○学校運営（ビジョンに向かって機構が動く）方針

※信頼に基づく組織運営を図る（信頼関係は相互に努力して構築していくもの）。

- ・意図的・計画的実践
（P D C A ・ D L T ，職員会議内容・研究研修会内容の計画性）
- ・分担・統合と責任
（自己原因性感覚とサービス・職責の遂行，傾聴と早い・誠実な対応）
- ・報告・連絡・相談
（タテ・ヨコ系列，報告業務終了，情報交換・交流，校外研修復命）
- ・組織的協同性
（共通認識・一枚岩の指導と相互援助，講師共有，人材・後継者育成）
- ・コミュニケーション
（意思伝達，共感・共有・分かち合い，相手立場尊重・思いやり）

○経営重点の継承

※昨年度重点の継承と発展を図る。

- ・校内研究の推進
（権利・義務，全員体制，実践と理論の融合，授業改善の深化）
- ・特別支援教育の推進
（困難や苦手，全生徒を大切にされた教育，不登校・学力底上）
- ・総合的な学習の時間・体験活動の充実
（コミュニケーション力・国際交流，ボランティア活動，学校行事，環境美化）

○保護者・地域との連携

※P T C Cの活動を通して親和と連携を図る。

- ・P T Aとの連携
（参観・懇談，P T C行事，P T A総会・P T A委員会，P研修）
- ・地域との連携
（公民館，カンボジアN G O，地域行事，地域文化，地域交流）
- ・会議を通じての連携
（学校協力者会議，小中連絡会・研究協議会，ふれ活推進協議会）